



お江戸松愛

2023年5月 第77号

松愛会 東京都支部
発行人 志村 孝子
編集人 加藤 修

パナソニック松愛会 東京都支部 支部報 <http://www.shoai.ne.jp/tokyo/>

2023年3月31日現在 支部会員数 779名

2023年度もよろしくお祈いします



長かったコロナ禍の3年を抜け、松愛会活動もやっと日常に戻りつつあります。

お陰様で2022年度は、設立50周年・東京都支部は40周年の節目の年として、これまでの活動に感謝して会員の皆様全員で喜びを分かち合う記念すべき年となりました。計画いたしておりました「年次大会」・「新春懇親会」・「65歳・70歳節目懇談会」・「春の観劇会」・「女性懇談会」ならびに「みちくき会」などすべての行事を開催することができました。

今年度からは新たな50年に向けてスタートアップしてまいりたいと思います。モットーは「仲間とともに、笑顔で楽しく、生き生きと！」

既にご案内の通り、5月20日(土)11時から全国家電会館で年次支部大会を開催いたします。同封の議案書をご確認いただき、ご意見・ご質問等ございましたら、5月7日までに支部役員にご連絡をお願いいたします。

今年度もどうぞよろしくお祈いいたします。

東京都支部 支部長 志村孝子

支部だより

第159回「松陰神社・豪徳寺・ 羽根木公園梅まつり」



- ・と き:2月25日(土)
- ・コース:三軒茶屋駅～松陰神社・豪徳寺・羽根木公園梅まつり

寒気の中に春の訪れを感じる季節、三軒茶屋駅に24名(初参加3組4名)の皆様にご参加いただきました。

過去、何度かコロナ禍のため開催ができなかった梅花鑑賞が今回ようやく実施できました。

三軒茶屋駅をスタートし、東急世田谷線沿いでは運よく「幸運の招き猫電車」に出会うことができました。ほどなく第一の目的地「松陰神社」に到着。松陰神社は幕末の教育者・思想家である吉田松陰をお祀りするため長州藩主の別邸跡に創建されたものです。境内にて記念撮影後、西へ20分ほど歩き「豪徳寺」に到着。こちらは彦根藩 井伊家の菩提寺、また招き猫の寺としても有名であり、願いが成就したお礼にと数多くの笑福猫児が奉納されています。

過去に豪徳寺社宅に住んでいた経験のある参加者の方は、門前にある場所を確認し、懐かしんでおられました。

続いて梅ヶ丘駅方向に進み、「羽根木公園」に到着。公園内に梅の木が約650本(紅梅270本・白梅380本)あり、都内有数の梅の名所となっています。公園に入った途端、梅の花の香りを感じます。当日は「せたがや梅まつり」が開催されており、梅にちなんだ各種お土産の売店や出店も多くあり、大賑わい。梅まつりを楽しみつつの解散となりました。



関東6支部共催 「春の観劇会」を開催しました！！



関東6支部共催の恒例行事となっています「春の観劇会」を3月20日(月)に実施しました。

今回の演目は、『明治座創業150周年記念 大江戸カーニバル』です。

今年度の観劇会は、当初50名の募集でスタートしましたが、嬉しいことに申込者が多かったために追加で座席を確保し、最終的に6支部から77名の方に参加いただきました。

当日は天候にも恵まれ、開場とともに入口は大勢の人で混雑、受付も大わらわでの対応となりました。

殿様と傘職人夫婦が入れ替わるという奇想天外な時代劇で、殺陣ありコロケの物まねありと盛りだくさんの内容でした。最後は「マツケンサンバ」に観客全員が手拍子で参加し、盛り上がりました。

コロナ禍で自粛を余儀なくされていた時期から抜け出し、ようやく声を出して笑える時間を楽しむことができました。

なお、毎回皆様方からご支持いただいております6支部共催の「春の観劇会」については今年が最後となります。

来年度以降は装いも新たに、本部主催の形式での開催が予定されていますので、ご期待ください。

(報告:古川)

